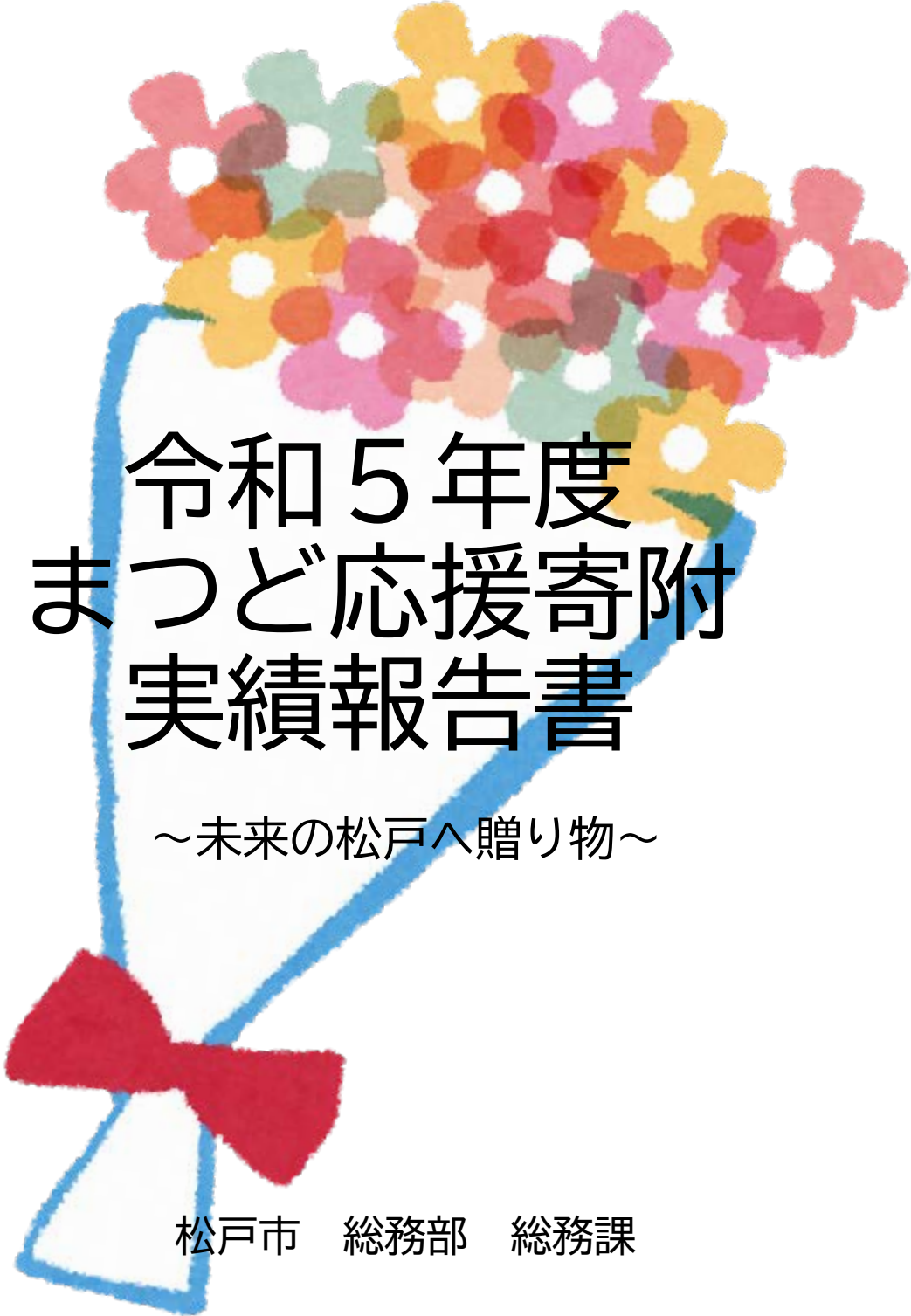




令和5年度 まつど応援寄附 実績報告書

～未来の松戸へ贈り物～

松戸市 総務部 総務課

みなさまの応援をかたちに

市民の皆様や松戸市に関わりのある方、松戸市を応援してくださる方からの温かいご理解のもと、皆様からのご寄附を本市の市政発展のために役立ててまいります。

松戸市では、市の将来像を「いきいきとした市民の舞台」「ここちよい地域の舞台」「風格のある都市の舞台」のあるまち・松戸と定め、住んでよいまち・訪ねてよいまちの実現を目指しています。

3つの舞台に薫る自然や文化・芸術などの豊かさの中で、賑わいや和みを楽しみ、互いを尊重しながら、「元気な松戸」「魅力的なふるさと松戸」づくりを進めてまいります。

令和5年度は、子育て支援事業や子どもの貧困対策推進事業、防災・消防救急対策事業をはじめとした、市民生活において欠かすことのできない施策のために、多くの寄附金によるご支援を賜りました。

またその他にも、能登半島地震に係る富山県高岡市への代理寄附やウクライナへの支援をはじめ、市内外の方から多くの寄附を頂戴いたしました。皆様からの多大なるご支援に御礼申し上げます。

今後とも、松戸市を応援していただきますようお願い申し上げます。

1 寄附の概要

寄附金の使い道

松戸市では、次の全15種類の寄附金の使い道を提案しており、寄附者の皆様が選択されるそれぞれの使い道で活用させていただきます。さらに具体的な使い道のご希望がある場合は、寄附者の皆様の想いをお聞かせいただき、可能な限りご希望に沿うよう活用させていただきます。

・ 新病院建設事業	・ 安全で安心なまちづくり事業
・ 緑化推進事業	・ 学校教育推進事業
・ 福祉のまちづくり事業	・ 社会教育芸術文化振興事業
・ 子育て支援事業	・ スポーツ普及振興事業
・ 子どもの貧困対策推進事業	・ 環境施策推進事業
・ 高齢者支援事業	・ 消防救急対策事業
・ 障害者支援事業	・ 市におまかせ
・ 協働のまちづくり事業	

令和5年度 寄附件数と金額の内訳

個人				団体		合計	
市内		市外		市内外			
件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）
65	41,895,245	5,744	127,569,687	89	33,139,095	5,898	202,604,027

令和5年度寄附金使途別受け入れ内訳

使途	件数	金額（円）
01. 新病院建設事業	556	12,489,000
02. 緑化推進事業	214	5,743,000
03. 福祉のまちづくり事業	154	4,131,700
04. 子育て支援事業	1,416	30,152,000
05. 子どもの貧困対策推進事業	623	17,253,275
06. 高齢者支援事業	157	8,317,325
07. 障害者支援事業	89	2,347,000
08. 協働のまちづくり事業	104	2,270,358
09. 安全で安心なまちづくり事業	157	3,331,000
10. 学校教育推進事業	172	3,690,000
11. 社会教育芸術文化振興事業	63	2,783,638
12. スポーツ普及振興事業	105	2,388,000
13. 環境施策推進事業	112	3,193,422
14. 防災・消防救急対策事業	152	14,567,000
15. 市におまかせ	1,750	40,648,158
その他 ウクライナ人道支援	12	393,629
その他 富山県高岡市への代理寄附（能登半島地震）	31	770,332
その他 グリスロ地域推進事業への活用	1	500,000
その他 経済的に不自由な児童・生徒のため	12	240,000
その他 高齢者福祉に関する事業全般	2	21,882,238
その他 SDGs推進に資する取り組み（リサイクル等）	1	112,952
その他 高木小学校通学路の安全施設補修	1	3,000,000
その他 にぎわい創造課の業務の一環	1	100,000
その他 3×3バスケットボールコート整備、文化・芸術に係る事業の充実	6	10,000,000
その他 科学と芸術の丘2023関連経費	1	500,000
その他 子育て世帯訪問支援事業	5	1,800,000
その他 地方創生SDGsの推進及び市民と共に取り組む脱炭素に向けた取り組み	1	10,000,000
合計	5,898	202,604,027

2 寄附金活用事例

地域医療

事業名称

小児急病診療業務

事業の目的・内容

夜間、急に具合が悪くなったお子さまに対して、毎日午後6時から午後11時まで、小児初期内科診療を行っています。

活用実績

850,879 円

- ・薬局での待ち時間を短縮するため、調剤を行うときに使用する水剤台（すいざいだい）を交換し、効率的に調剤できるようになりました。
- ・薬局で渡す薬の説明書をカラーで表示できるよう、新たにカラー印刷対応の複合機とパソコンを購入しました。



すいざいだい
水剤台



カラー印刷対応の複合機とパソコン

緑化推進

事業名称

さくら並木再生事業

事業の目的・内容

市内のさくら並木は植樹後50年が経過しているものも多く老木化が進んでいるため、樹木医による診断を実施しています。倒木等の危険性が高い樹木に対し伐採等の処理を行い、新たに苗木を新植しさくら並木の再生に努めています。

活用実績

70,000 円

市民から桜並木の整備に使用してほしいと寄附金を頂きました。寄附金はさくら4本の新植に活用しました。



子ども・子育て支援

事業名称

児童館管理運営事業 施設維持管理業務

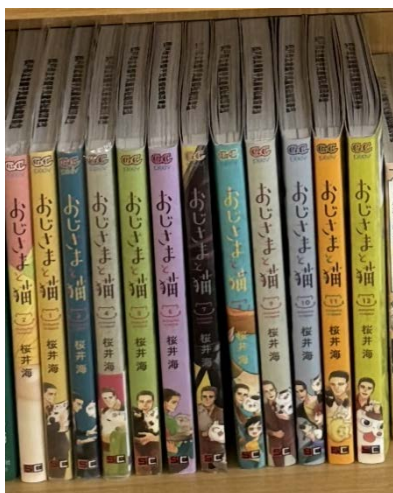
事業の目的・内容

常盤平児童福祉館の利用者（0～18歳の子どもたち）が使用する物品等を購入し、居場所機能の充実を図りました。

活用実績

52,605 円

①利用者用書籍	2,000円
②スピーカー付きマイク	29,800円
③ホットプレート	13,805円
④電気ポット	7,000円



子ども・子育て支援

事業名称

青少年自立支援事業 中高生支援業務

事業の目的・内容

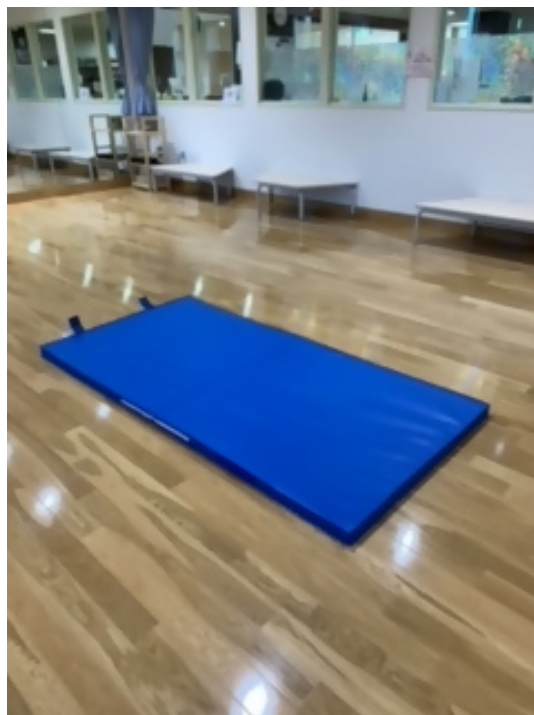
松戸市青少年プラザの利用者（中高生世代の子どもたち）が使用する物品等購入し、居場所機能の充実を図りました。

活用実績

59,100 円

①軽量ストレッチマット 34,100円

②エレキベース 25,000円



子ども・子育て支援

事業名称

市立保育所関係事業

事業の目的・内容

市立保育所の保育用備品購入費用。

活用実績

504,900 円

木育等の観点から今後公立保育所における木製玩具の導入を検討するにあたり、保育現場での扱い方や子どもたちの反応を確認するために活用させていただきました。



子ども・子育て支援

事業名称

家庭児童相談関係業務

事業の目的・内容

子育ての不安など、18歳未満の子どもに関する相談を受け付けております。

活用実績

39,000 円

こども家庭センター内の相談室にて保護者と子どもと一緒に面談をする際、子どもが相談室内で遊べるよう絵本と玩具を購入しました。



子ども・子育て支援

事業名称

重層的支援体制整備事業 地域子育て支援拠点業務

事業の目的・内容

妊婦や乳幼児とその親が気軽に集い、交流を図る場や育児相談など行える広場として、地域子育て支援拠点を設置することにより、子育てへのストレス等の負担感の軽減を図り、安心して子育てができる環境と地域の子育て機能の充実を図る。

活用実績

339,939 円

妊娠中の方も地域子育て支援拠点(おやこ DE 広場、ほっとる一む、子育て支援センター)を利用しやすくする目的で、椅子とクッションを購入しました。



子ども・子育て支援

事業名称

ひとり親家庭学習支援事業

事業の目的・内容

ひとり親世帯の児童に学習支援を行うことで基礎学力の向上を図り、地域での生活を総合的に支援することを目的とする。

活用実績

105,270 円

学習支援を利用する生徒が高校受験について検討するための資料や入学試験に対応した問題集を各会場に配布しました。

- ・ 高校受験案内 6冊、大学受験案内 1冊
- ・ 高校入試問題集（英・国・数・理・社） 30冊



子ども・子育て支援

事業名称

ひとり親家庭相談支援事業

事業の目的・内容

母子・父子自立支援員がひとり親家庭等に対し、必要な情報提供、相談指導等の支援を行う。

活用実績

15,466 円

相談室の環境改善のため、サーキュレーター1台を購入しました。



子どもの貧困対策推進

事業名称

子ども食堂新規開設・運営支援補助金

事業の目的・内容

本補助金は、地域の子ども食堂が食の提供などを通じて行う子どもやその家庭を支援する取組に対し補助金を交付することにより、市内子ども食堂の更なる充実及び運営の安定化を図り、支援が必要な子どもやその家庭が地域とつながる場を創設することで、適切な支援につなげる機会の拡充を図ることを目的としています。

活用実績

11,283,000 円

新しく子ども食堂を開設した団体に、新規開設支援費などのスタートアップ費用を支援したほか、従来からある子ども食堂にも、運営費や施設整備費（備品購入費）などを支援しました。



高齢者支援

事業名称

高齢者日常生活支援事業

事業の目的・内容

「窓口用軟骨伝導イヤホン」を導入し、加齢により耳の聞こえにくい方や日常生活での「聞こえ」に不安を感じている方が安心して相談できる窓口環境の実現を図ります。

活用実績

2,600,000 円

寄附金を活用し、耳の入り口付近に軽くあてるだけで音を拾うことができる「窓口用軟骨伝導イヤホン」を87個導入しました。福祉まるごと相談窓口のほか、地域包括支援センター、市民課、支所、市民健康相談室などの窓口に設置しています。

実際に窓口で利用した方から「聞こえやすい」とのご感想を頂いています。



福祉まるごと相談窓口設置された窓口用軟骨伝導イヤホン

協働のまちづくり

事業名称

市民活動助成事業

事業の目的・内容

地域課題を解決するための社会貢献活動に、助成金を交付しています。松戸市では高齢化率の進展や、少子化、外国人の増加などの変化が生じており、暮らしている方たちの身近で生じる課題も多様化・複雑化しています。松戸市はそのような課題を、自分たちの力で解決していこうとする方たちをサポートしています。

活用実績

■令和5年度交付実績

・スタート助成 4事業 ・ステップアップ助成 4事業

■こんな活動に助成しました

<冒険山開放に伴う見守り事業（冒険山開放委員会）>

地域を超えて子ども達が自由に安全に遊べるよう、体験広場やザリガニ釣りなどのイベントを開催するとともに見守り活動を行い、学びの機会の提供や外遊びの楽しさを伝えています。



学校教育推進

事業名称

教育相談事業

事業の目的・内容

松戸市教育支援センターでは、不登校を主訴として教育相談に来談する市内在住の児童生徒を対象に、自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指し、学習、活動、居場所としての支援を行っています。

活用実績

100,000 円

寄附金でボッチャとバドミントンラケットを購入しました。体育の授業や休み時間等に活用しています。

ボッチャはこれまで運動公園でお借りしていましたが、人気のため長い期間借りることができませんでした。ボッチャは体格や年齢を問わないので、ふれあい学級に通級する児童生徒全員が楽しく取り組み、毎年スポーツフェスティバルでは保護者も参加しています。

バドミントンは子どもたちにも人気のスポーツで、今回カーボンの軽いラケットを購入でき、小学生も楽しくプレイすることができています。



社会教育芸術文化振興

事業名称

戸定歴史館施設維持管理業務

事業の目的・内容

戸定邸及び戸定歴史館を適正に維持管理するもの。

活用実績

345,166 円

戸定邸の雨水浸透枳詰まり洗浄修繕を行いました。



(修繕中)



(修繕後)

社会教育芸術文化振興事業

事業名称

戸定歴史館教育普及活動業務

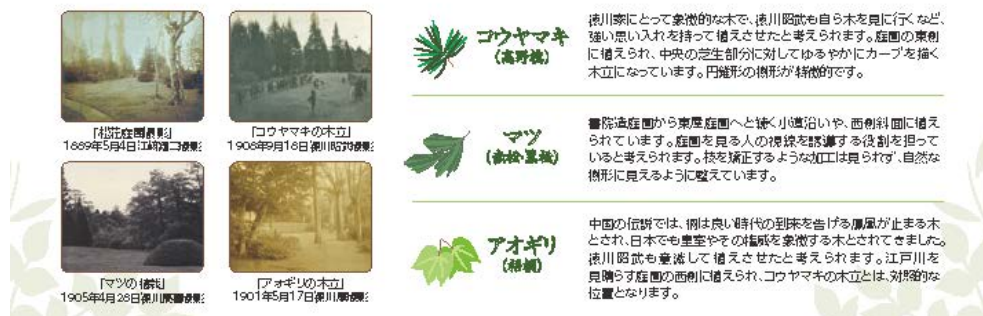
事業の目的・内容

戸定邸及び戸定歴史館を通じ、市民が歴史・文化・芸術に触れる機会を提供する。

活用実績

53,832 円

戸定邸庭園の案内マップを作成しました。



環境施策推進

事業名称

環境施策推進事業

事業の目的・内容

脱炭素の推進に関するデザインがされたウェットティッシュを作成し、イベント等で配布することでゼロカーボンシティ推進のための普及啓発を行います。

活用実績

264,880 円

ウェットティッシュは4,300個作成し、下記イベントでおよそ2,000個を市民に配布しています。

【参加イベント】

- ・モリヒロフェスタ（令和5年11月4日（土））
- ・緑と花のフェスティバル（令和6年4月29日（土））

【啓発用デザイン】



みんなでつくる 脱炭素のまち



matsudo

 一駅分、2,3階分 ウォーキング	 自家用車よりも 公共交通機関	 蛍光灯から 長寿命LED使用へ	 ガソリンから 電気・水素で	 省エネ稼働の エコな家庭に
---	---	--	---	--



未来のまつどのために今始めよう

松戸市環境政策課
TEL:047-366-7089

環境施策推進

事業名称

狂犬病予防事業

事業の目的・内容

狂犬病予防法に基づく犬の登録、情報の管理、狂犬病予防接種にかかる関係事務手続きの遂行にあたり、令和5年6月より国による犬猫のマイクロチップ埋込による管理が実施され、本市でも災害時等緊急時に犬猫に埋め込まれているマイクロチップ情報の確認、収集ができる体制が必要となっています。

活用実績

29,700 円

マイクロチップリーダーを2台購入しました。

今後、水災害・地震等で開設されるペット避難所において、避難するペットの管理、災害時飼主が不明となった犬猫と飼い主とのマッチング等に活用してまいります。



防災・消防救急対策

事業名称

火災原因究明業務

事業の目的・内容

詳細な火災調査を実施することで、出火原因を究明し、類似火災の発生を防止します。

活用実績

9, 999, 990 円

電気機器、燃焼機器及び車両から火災が発生した場合、出火原因を特定するため詳細な調査を行っています。これらの機器等の内部に残っている出火原因を特定する痕跡は、微かで脆いため、X線透過検査装置を使用することで破壊することなく内部の状態を確認し、出火原因を特定することが可能となります。



防災・消防救急対策

事業名称

防災・消防救急対策事業

事業の目的・内容

火災現場での効率的な現場活動と二次災害防止のため、各方面に指揮隊を配置し情報収集活動や状況把握を行っており、指揮隊が現場で着用する防火帽を色分けすることにより他の活動部隊と区別することができ、昼夜を問わず円滑な現場活動が期待できます。

活用実績

992,640 円

防火帽を色分けすることにより火災現場における視認性が向上し、指揮隊への効率的な情報集約が行えているため、円滑な現場指揮活動につながり、より安全安心な街づくりに貢献しています。



グリーンスローモビリティ

事業名称

グリーンスローモビリティ地域推進事業

事業の目的・内容

時速 20 km未満で公道を走ることができる電動車（グリーンスローモビリティ）を活用して、地域の互助による運営により地域内の小さな移動を中心に走行し、買い物やグループ活動、イベントや防犯などの様々な地域活動に活用することで、高齢者の社会参加を促進し、介護予防の推進に加え、地域の活性化を図ります。

活用実績

490,180 円

- ・新ルートによる運行に伴い地域内への周知を図るため、ルートマップ及び冊子を作成し、地域内に配布しました。
- ・帰属意識の向上及び地域内への活動周知を図るため、ジャケットやベストを購入し、運転手及び運転手補助員に配付しました。



高木小学校通学路の安全施設補修

事業名称

道路の安全対策

事業の目的・内容

松戸市道の安全を確保するため、車線分離標等や路面標示等の設置を行っています。

活用実績

3, 000, 000 円

高木小学校の通学路に指定されている八坂神社交差点から八ヶ崎のさくら通りにおいて、歩車分離を図り歩行者導線確保のための車線分離標が老朽化していたため、建替えを行いました。



文化の香りのする街構築

事業名称

文化の香りのする街構築事業

事業の目的・内容

ポップカルチャー要素を取り入れたイベントを開催することで、地域の賑わい創出や、松戸市がポップカルチャーに親しみやすい寛容な街であることのPRを図ります。

活用実績

100,000 円

人気アニメのキャラクターに扮したコスプレイヤーや市内で活動するダンサーが出演したポップカルチャーステージイベント（令和6年3月2日（土）～3日（日）、松戸市民劇場）の費用の一部として活用させていただきました。



地方創生SDGsの推進

事業名称

地方創生 SDGs の推進

事業の目的・内容

令和4年に内閣府からSDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業に選定されており、SDGsの達成に向けた取組みを原動力とした地方創生を産学官民連携のもと総合的かつ効果的に進めていくため、さまざまな取組みを実施しています。

活用実績

5,000,000円

松戸市独自のSDGs宣言登録制度（まつどSDGsキャラバンメンバーシップ制度）の運用、SDGs推進セミナーの開催、常盤平団地エリアでのZ世代のSDGs活動の推進、常盤平団地エリアの豊かな緑を楽しむ健康ウォーキングプログラム（TOKIWALK）の設置・活用等を行うために役立てています。



SDGs 推進セミナーチラシ



Z世代による活動(常盤平団地)



健康プログラム(TOKIWALK)
体験の様子

青少年会館の3×3コート設置

事業名称

青少年会館3×3コートその他改修工事

事業の目的・内容

都市型スポーツの人気を受けた施設整備業務の一環で、2020東京五輪から正式種目として追加された3×3コートを、青少年の健全な心を育む施設である青少年会館に新設致しました。

活用実績

6,000,000 円

3×3コートの新設工事費に活用させていただきました。青少年会館では、コート及び3×3専用バスケットボールの貸し出しをしており、無料で開放しています。利用実績といたしましては、小中学生から青年の方まで幅広い世代で利用しており、月間1000人を超える利用者でにぎわっております。



地方創生SDGsの推進及び脱炭素に向けた取り組み

事業名称

地方創生SDGsの推進及び市民と共に取り組む脱炭素に向けた取り組み

事業の目的・内容

本市は令和4年ゼロカーボンシティ宣言を行い、2050年に二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すことを宣言し、市民、事業者、市が連携して取組を進めて行くための市民の皆様への普及啓発や事業者の皆様との連携、市の各種施策の検討を進めております。

活用実績

5,000,000 円

寄付金を活用し、以下の事業を実施しました。

- ・松戸市環境未来会議の開催(全3回)

無作為に選ばれた市民で構成される松戸市環境未来会議を開催し、市民同士の意見交換で生まれた地球温暖化を防止する市民の取り組みを「市民行動プラン」としてまとめ、広く周知しました。

- ・事業者ヒアリング・アンケート(23社・2,240社)

本市の脱炭素政策の検討に資するため、市内事業者に環境に関する取組事例や環境意識に関するアンケートとヒアリングを実施しました。

- ・松戸市脱炭素有識者会議の開催(全6回)

本市における今後の脱炭素政策の方向性を明らかにするため市役所外の有識者からなる「脱炭素有識者会議」を開催し今後の政策の方向性を脱炭素政策案として取りまとめ、公表しました。

【参考】松戸市ホームページ

松戸市脱炭素有識者会議の開催について

https://www.city.matsudo.chiba.jp/kurashi/kankyou/tikyuuondanka/mc_cn_em_page.html

令和5年度松戸市環境未来会議を開催しました

https://www.city.matsudo.chiba.jp/kurashi/kankyou/tikyuuondanka/mc_cn_cm_page.html

【令和5年度 松戸市環境未来会議 参加者】



令和5年度の松戸市環境未来会議では24名の市民に参加いただき、3か月間で計3回の議論を行い、その成果を「市民行動プラン」として取りまとめました。

子育て世帯訪問支援

事業名称

子育て世帯訪問支援事業（まつドリ baby ヘルパー）

事業の目的・内容

家事育児に不安や負担を抱える妊婦さんや、保育サービスを利用していない2歳未満のお子さんのいるご家庭にヘルパーを派遣し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、家事育児の支援を実施し、孤立や虐待リスク等の高まりを未然に防ぐことを目的として実施しています。

活用実績

1, 800, 000 円

本事業は、家事育児支援として「部屋の掃除」「食事の支度・片付け」「沐浴補助やおむつ交換等の育児補助」「買い物等の外出同行」などを行っており、集まったご支援は、事業実施に必要な費用として役立てています。

利用者の声

- ・つわりの辛い時期に来てもらえて、ゆっくり休むことができました。ヘルパーさんが優しく話しかけてくれてとてもうれしかったです。
- ・ヘルパーさんに来ていただいたことで子どもと向き合う時間も増え、余裕をもって子育てができるようになりました。
- ・1時間500円で利用できるためとても助かります。
- ・ヘルパーさんが料理上手で毎回おいしく頂いています。食事を作らなくてというプレッシャーが無いだけで、とても気持ちが楽になりました。



松戸市子育て世帯訪問支援事業

松戸市が実施している事業です！

まっドリ baby ヘルパー

家事育児に対して不安や負担を抱える子育て家庭・

2歳未満のお子さんがあるご家庭の家事・育児を松戸市がサポート！



マイ・サポート・スペース登録妊婦、
0歳児のいるご家庭に無料利用券
最大10時間分を配布しています



まっドリ baby ヘルパー 活用法

詳しくはホームページかお電話にてお問合せください！

人気
No.1



部屋の清掃

人気
No.2



健診や
買い物等の
外出同行



育児の補助
きょうだいの
お世話



食事の支度
片付け

※離乳食のご相談も可能です



洗濯たたみ



生活用品の
買い物

文化の香りのする街構築

事業名称

文化の香りのする街構築事業

事業の目的・内容

「文化の香りのする街」を掲げている松戸市において、市民の創造性や文化芸術活動を育む取り組みとして平成 30 年から「科学と芸術の丘」を開催してきました。

活用実績

4, 500, 000 円

開催 6 年目となる今回は、メイン会場である国指定重要文化財 戸定邸・戸定が丘歴史公園・松雲亭に加え、江戸川の河川敷、松戸市内各所にて、トーク、ワークショップ、マルシェなどのプログラムを展開いたしました。





やさシティ、まつど。

楽しく、おしゃれで元気な街。

全ての人を柔らかに包み込む

優しい都市、優しい人々。

ここで始まる新しい暮らし

やさシティ、まつど。